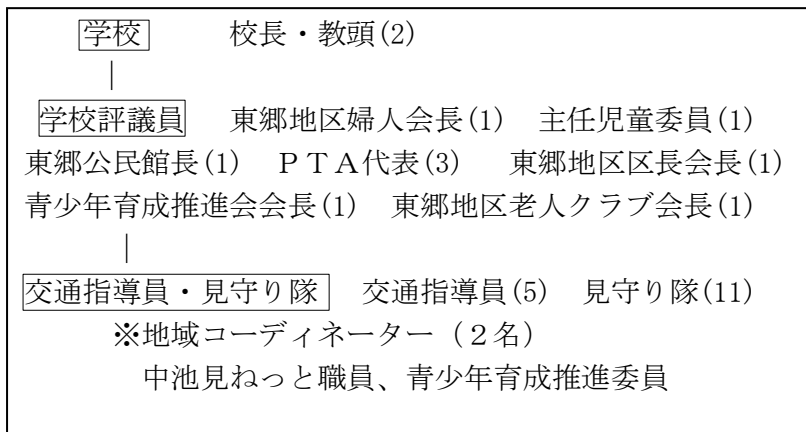


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

- ※開催回数 2回
- ※開催日程 7月 6日
12月12日
- ※協議内容
 - ・スクールプランの説明・意見交流等。
 - ・角鹿小中学校開校へ向けての進捗状況の確認及び今後の予定等。

(3) 協議会における成果と課題

第2回目は、角鹿中学校4校合同開催で協議会を行った。これまでの進捗状況や今後の予定について、共通理解を図ることができた。次年度は、9月に合同開催を予定している。

2 地域と進める体験活動

1 取組の概要

(1) 活動のねらい

校区には、貴重な自然環境が存在する。その一つに中池見湿地（ラムサール条約に登録）がある。環境学習を軸にふるさと活動を展開し、地域の方々との交流やPR活動等の体験を通して、地域の未来を考える活力あふれる人材の育成を図っていく。

(2) 活動の実際

①米作り体験と地域での交流（3・5年生）

中池見湿地内で、5年生が稲作体験学習を行った。田植え・草取り・稲刈り等を経験し、収穫した米で調理実習を行った。また、3年生は地域の老人ホームへ行って収穫したお米を使いおにぎりを一緒に作って食べる等の交流を行った。



(様式3)

②地域のPR活動（6年）

地域の良さをたくさんの方々を知って頂きたいという児童の思いからパンフレットを作成して敦賀のPR活動を行った。修学旅行先で作成物を用いて、敦賀の紹介を行ったり、オープンスクールで来校者にアピールしたりすることができた。



③生き物の調査や飼育活動（全学年）

中池見湿地内での生き物の調査活動や学校の授業でゲストティチャーにより特別授業をして頂いた。身近な生き物に興味関心を広げていくとともに環境学習へと内容を発展させていくことができた。



(3) 特に工夫した事項

- ・「中池見でこんなことしたい！」という児童発案の企画をもとに活動を組み立てていった。各学年の発達段階に合うように内容の関連づけを工夫した。

2 地域コーディネーターについて

(1) 地域コーディネーター（2名）

中池見ねっと職員、地区青少年育成推進委員

(2) 地域コーディネーターの活動概要

- ・中池見で活動を行う際、コーディネーターの方から多様な学習展開の提案をして頂いた。また、講師を学校に派遣して頂く段取りを連絡調整して頂くことにより、事業の推進が円滑にできた。
- ・青少年育成推進委員の方には、清掃活動や焼き芋作りを地域の方と共にコーディネートして頂いた。

3 成果と課題

子供たちは、自分たちの地域の貴重な自然環境に親しみを持つと共に大切にしていこうという意識が育ってきている。たくさんの人に知ってもらおうという活動を通して、さらにふるさとに誇りや愛着を感じ始めているように思う。今後も、環境教育を軸におきながらも歴史や伝統といった地域の宝にも目を向け、後1年で閉校という節目の活動に繋がっていくように働きかけていきたい。